

令和7年 そば情報 Vol.2

※この資料は、県ホームページでも公開しています。

http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/inasakugi_jyutujyohou.html



南会津農林事務所農業振興普及部 Tel 0241-62-5262

南郷普及所 Tel 0241-72-2942

J A 会津よつば田島営農経済センター Tel 0241-63-1172

南郷営農経済センター Tel 0241-72-2554

- 湿害・鳥獣被害防止対策に取り組みましょう。
- 8月中旬以降に播種作業が遅れるような場合は、
- 6月下旬～7月上旬の早期播種で播種期の分散を検討しましょう。

1 令和7年産の振り返り

- ・ 作付規模 15ha 以上の大規模経営体からの聞き取り（農林事務所調べ）では、令和7年産の平均単収は 56kg/10a でした。
- ・ 収量確保の壁となった要素は、播種後の湿害による生育不良、野生鳥獣による食害です。

2 湿害対策

湿害を受けないほ場づくりが重要です。ほ場準備の段階で排水対策を行いましょう。

- (1) 排水が不良なほ場への作付けはなるべく避けます。
- (2) 明きよは必ず施工することとし、水田転換畑など排水性の悪いほ場では、暗きよの施工も行いましょう。

排水対策の例	内容
明きよの施工(必須)	畦畔に沿って排水溝を掘り、水の通り道を作る。
暗きよの施工	カットドレーンにより地下に排水溝を設けたり、プラソイラにより心土破碎を行ったりする。

3 鳥獣被害防止対策

令和6年産の調査では、鳥獣によるそばの食害は、ニホンジカ、イノシシ、ニホンザルの順に多く発生しました。このうち、ニホンジカによる被害は全体の80%を占めました。

特に、種子の黒化後は被害を受けやすいので、注意しましょう。

- (1) ほ場周辺のやぶの刈払いや防護柵の設置を行いましょう。

動物の種類	電気柵の段数	電気柵線の高さ (cm)				地際～最上部 の高さ (cm)
		1 段目	2 段目	3 段目	4 段目以降	
ニホンジカ	6～7	20～25	30	30	40	200 以上
イノシシ	2	20	20	-	-	40
ニホンザル	6～8	15	15	15	20	110～150

※ ニホンザル用は4段目以降、+と-を交互に通電するようにしましょう。



金網柵も高さをチェック

4 播種期の分散（早期播種）

南会津の秋そばでは、7月中旬～8月上旬の播種が一般的です。しかし、例年、播種期の局地的な大雨等による作業の遅れや湿害が課題になっています。



播種作業の遅れが予想される場合、6月下旬～7月上旬の早期播種も有効です

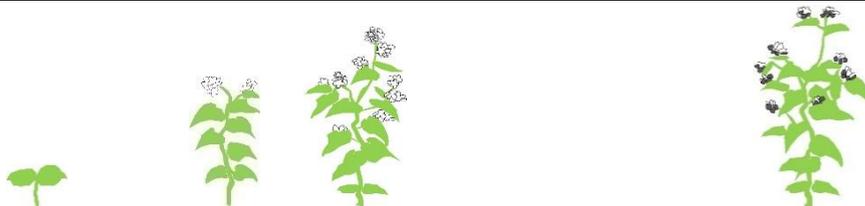
(1) 秋そばの早期播種作型と慣行の比較

ア 作業時期の比較

作型	播種期	成熟期
慣行	7月中旬～8月上旬	10月上旬
早期播種作型	6月下旬～7月上旬	8月下旬～9月中旬

慣行のスケジュール

7月			8月			9月			10月
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬

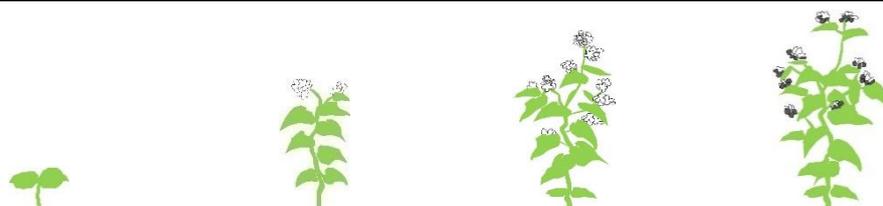


生育例 (※1)	播種	出芽	開花期	開花盛期	成熟期(収穫)
	7/24	7/30	8/20	8/26	10/4

※1 作柄判定ほ（下郷町）における直近5か年の平均値

早期播種作型のスケジュール

7月			8月			9月			10月
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬



生育例 (※2)	播種	出芽	開花期	開花盛期	成熟期(収穫)
	7/1	7/3	8/4	8/24	9/16

※2 令和7年度畑作物モデル地区等実証ほの実績書より



早期播種作型の開花期頃(令和7年8月18日)



秋そばの早期播種作型について(県HP)



農作業安全について(県HP)